

就任のごあいさつ



副町長

野村 幸孝

この度、6月5日の吉岡町議会において、副町長選任の賛成同意をいただき、同日付で柴崎町長から任命され、副町長を拝命いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しています。

今、吉岡町は全国でも稀にみる人口増加にあり、さらに今後約20年はその傾向が続くと予測されています。人口増加は喜ばしいことではあります。人口増加を見てもみずと、社会環境は全国と同様に「核家族化」「地域コミュニティの希薄化」といった都市化による課題も生じています。また、高齢化も避けられません。そうした課題も捉えて、今年度より、令和3年度からの「第6次吉岡町総合計画」策定に向け、人口増加に対応できる施策や事業を検討してまいります。

また、吉岡町の組織機構改革についても検討し、町民皆さまに分かりやすい組織、明るい行政として更なる行政サービス向上を図ってまいります。

これから、微力ではありますが、町の抱える課題解決には、関係機関との調整にスピード感を持って対応し、町長が目指す「みんなで創ろう住み続けたいまち よしおか」づくりのために、町民目線に立った町政運営をサポートしていく所存であります。町民皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



教育長

山口 和良

この度、令和元年第2回吉岡町議会定例会において議員の皆さまの同意を得て柴崎町長より教育長として任命されました。身に余る光栄であるとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

わたくしは、平成21年度から3年間、駒寄小学校校長としてお世話になりました。まっすぐな子どもたちに恵まれ、保護者の皆さまをはじめ、たくさんの方の地域の皆さまのご支援のもと、児童の健やかな成長を期して職を全うすることができました。今後は教育長として、吉岡町の教育・文化・スポーツの一層の充実のために力を尽くす機会をいただきます。

先日、明治・駒寄両小学校に赴き、校長先生と教頭先生の案内で校舎内を一回りしました。落ち着いて学習

に臨む姿や、廊下ですれ違ったときに交わしたさわやかなあいさつから、先生方のきめ細かな指導、家庭における愛情いっぱい教育や地域の皆さまの温かな見守り等により、子どもたちが、すくすくと育っていることを肌で感じました。同時に、この子たちの今、そして将来にわたる教育の更なる充実を思いをはせながら、生涯を通じた学びを保障するために頑張らなくてはと、覚悟を新たにしたところです。

「吉岡のよさ」を生かしながら教育行政の充実・発展のために微力ながら努力する所存です。皆さまのご指導・ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。